

国際法ゼミナール

教 授 永田 高英

〈ゼミナールの目的・到達目標〉

国際法には、私たちの社会生活にも普遍化できる、400年の知恵（ベースは2,000年以上前の万民法）があります。その学びを通じて、各ゼミ生の“気づき”を引き出し、使命感をもった、腰の強い、どの社会でも通用する国際法版「モラリスト×エキスパート」へと育てるのが当ゼミの目的です。

- 2年次 国際法のいろはを学ぶ。レジュメ作成・発表・討論に慣れる。主体性や社会性を身に付ける。
- 3年次 国際法を実際に「使う」ことができる。チームビルディングにコミットする。
- 4年次 課題発見・解決力、論文作成力、ゼミの最終学年としてのリーダーシップを修得・実践する。

〈ゼミの内容、進め方〉

- 2年次 1巡目は自己紹介+自分の趣味・関心事について発表。その後は基本テキストの分担発表。
- 3年次 ゼミ大会準備のためのグループワーク・発表。過去のテーマ例＝尖閣諸島、在日米軍地位協定、調査捕鯨、海賊、日中大陸棚、核兵器、FUKUSHIMA問題、等々。
- 4年次 論文執筆のための準備・発表。過去のテーマ例＝地球温暖化、犯罪人引渡、自衛権、子どもの権利条約、東京裁判、TPP、スペースデブリ（宇宙ゴミ）、等々。

〈ゼミの年間スケジュール〉

3月 春合宿 [1～4年生] 9月 夏合宿 [2～4年生] 11月 ゼミ大会 [3年生]

2月 新歓コンパ [1～4年生]

*以上、公式行事のみ。社会科学見学や打ち上げ、OB・OG会等の各種企画は適宜。

〈成績評価〉

ゼミ活動に能動的に参加して目標とする資質・能力をいかに身に付けられたかで評価します。

〈求めるゼミ生像〉

国際法（っぽいこと）に（何となくでも）興味がある学生、立正大学のことが好きな学生、雑多な個性の中で揉まれながら自分を伸ばしたい学生、自転車に乗れる学生、等々。

〈選抜方法〉

提出物と面接による総合評価。所定の申込書と作文「私が永田ゼミ生になったら」（1,000字程度）を法学部事務室に提出して下さい。面接は、一般的な質問に加え、提出物の内容について行います。

〈募集人数〉

10～15名程度

〈教員からのお知らせ〉

「勉強も遊びも一所懸命！」がモットーのゼミです。質問等はnagataka@ris.ac.jpまで。